




7人の言葉で解き明かす

公認会計士の  
キャリアを輝かせる  
PwC税理士法人の魅力とは

A photograph of a woman and a man in business attire standing in a modern office hallway. The woman is on the left, wearing a white blouse and grey trousers, and is gesturing with her hands as if speaking. The man is on the right, wearing a dark suit jacket over a white shirt and dark trousers, and is listening attentively. The hallway has a light-colored wooden floor, glass-walled offices on the left, and a patterned carpet. The ceiling has recessed lights. Two large orange geometric shapes are overlaid on the image, one behind the woman and one behind the man.

Grow here. Go further.

PwC 税理士法人

公認会計士・会計士論文式試験合格者  
先輩職員からのメッセージ

# 自分の価値を発揮して 私たちと一緒に働きましょう!

PwC税理士法人には、多様なバックグラウンドを持つプロフェッショナルが、それぞれの専門性を磨き、互いに高め合える環境があります。

## 未経験者でも大歓迎

### 風通しが良く、相談しやすい職場環境

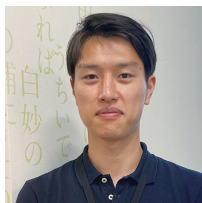
新卒入社だったので、税務知識だけでなくビジネスマナーなども心配でしたが、新卒研修後も同期やバディと呼ばれる先輩職員などに気軽に相談できる環境で、大変安心しました。税務知識についても、税法未学習者向けの税務Foundation研修で学んでいるほか、日々の業務を通じてパートナーを含む先輩方から体得しています。



2023年入社 新卒

## ファーストキャリアにPwC税理士法人 資格取得の面でも安心して入社できる

公認会計士・会計士論文式試験合格者の職員は、PwC Japan有限責任監査法人で監査メンバーとして期末監査を行う機会があり、実務要件を満たすことが可能です。終業後の補習所ゼミナールはもちろん出席できますし、修了考査の試験休暇制度もあります。論文式合格者の定期採用を長年継続している当法人ですので、安心して入社できると思います。



2021年入社 定期

#### 入社区分

新卒: 学校を卒業後のファーストキャリア

定期: 事業会社や会計事務所経験はあっても公認会計士・会計士論文式試験合格以降ファーストキャリア

中途: 公認会計士として(監査法人等を経て)セカンドキャリア以降



---

## グローバル企業のM&Aなど 日本企業のダイナミックな取引に関与できる

グローバル企業のM&Aや再編では、日本だけでなく海外も対象となります。そうした案件では、各国PwCメンバーファームと連携して案件をサポートしますので、日本税務の知識だけでなく、海外税務の理解やコミュニケーション、プロマネなどの総合力が求められます。一方で、日本企業のグローバルな事業活動に貢献できますので、やりがいを感じられます。



2006年入社 定期

---

## 少人数のチームだからこそ主体性を発揮 クライアントの全体像を把握できます！

申告書作成やクライアントから相談を受けた際の情報整理を最初に行うのはアソシエイトであり、より良い成果物作成のために会社の全体像を把握する必要があります。少人数のチームだからこそ、主体性を持ってクライアントにヒアリングしたり、税務の取り扱いをリサーチしたりしなければならず、大変なこともあります。その分自分の成長を実感できます！



2021年入社 定期

---

## PwCというグローバルの一員として 日本を飛び出して働くわくわく感!

PwC税理士法人全体で、常時数十名が、概ね入社から5～7年目の早いタイミングで、欧米・豪州・アジアのメンバーファームに出向しています。私自身、入社間もなくから海外出向を希望しており、入社6年目で米国駐在を経験しました。世界中にPwCの仲間がいることを肌で感じながら、グローバルネットワークの中で働く醍醐味を味わうことができました。



2012年入社 新卒

---

## 出社とリモートを組み合わせた 柔軟な働き方でワークライフバランスを実現

ウェブ会議を活用しつつ定期的に出社し、クライアントとの対面での打ち合わせも実施しています。社内ではチャットやオンライン通話で迅速に連携し、リモートの機動力とオフィスでの密度の高いコミュニケーションを両立しています。通勤時間を抑えることで家事や家族との時間も確保し、ハイブリッドワークを軸にワークライフバランスの向上に取り組んでいます。



2009年入社 中途

---

## 公認会計士試験の勉強で得た知識を活かして 税務プロフェッショナルの最前線へ

税務アドバイスをする際、税金計算の基礎となる会計について深い知識を有していることは非常に重要です。また、大企業の統合等のアドバイスでは、組織再編等の取引における会社法上の制約や経営学で学んだ企業価値評価等に関する理解が非常に役に立ちます。税務コンサルタントは公認会計士試験を経て得た知識が直接役に立つ仕事であると言えます。



2005年入社 定期

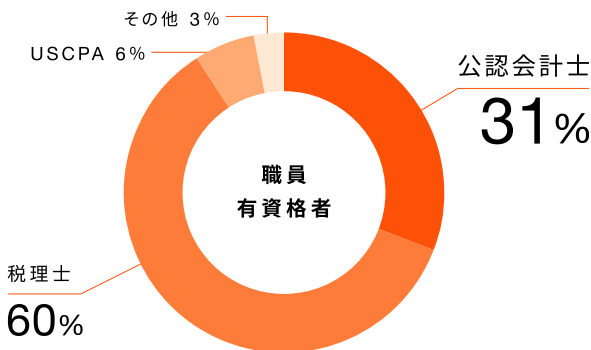


Data

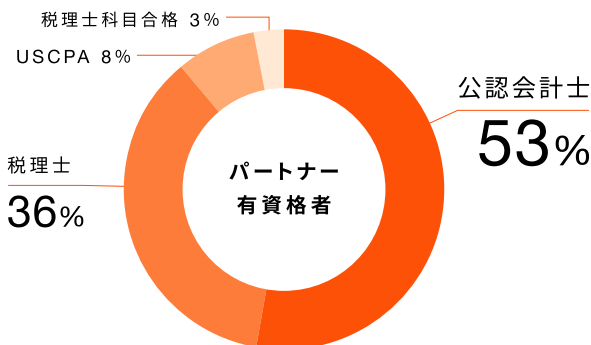
PwC税理士法人では、  
多くの公認会計士が活躍中

会計にも税務にも強い  
希少な人材になれます！

職員の有資格者のうち  
1/3が公認会計士の資格を保有



パートナーの有資格者では  
50%以上が公認会計士の資格を所有



よくある質問とその回答をまとめました

## もっと知りたい PwC 税理士法人

**Q** 勤務地はどこになりますか。

**A** 東京、大阪、名古屋、福岡の4カ所のうちいずれかになります。  
海外勤務制度もあります。

**Q** 勤務形態について教えてください。

**A** オフィスワークとリモートワークのハイブリッドワークを推奨しています。コアタイムなしのフレックスタイム制度もあり、一人一人が就業する時間を設定できます。

**Q** 公認会計士向けの研修にはどのようなものがありますか。

**A** 公認会計士を目指す方は、PwCメンバーファームのPwC Japan有限責任監査法人にて監査業務を行い、公認会計士になるための要件を満たすことができます。研修は入社時研修や全体研修、海外語学研修などのほか、税法未学習者向けの税務Foundation研修などがあります。

**Q** 福利厚生について教えてください。

**A** 公認会計士修了考査の受験に際して年間最大10日間の試験休暇(有給)を付与。公認会計士協会の入会・資格登録のための諸費用も法人が負担します。また、各種学習に使用できる自己学習費用補助制度を使い、予備校費用の一部を法人負担とすることも可能です。

**Q** 給与について教えてください。

**A** 資格・能力・経験により優遇します。  
月給 333,750円 ~  
(年収 5,300,000円 ~ ※賞与含む、東京事務所の場合)  
※昨年度実績に基づく年収モデルケース6,870,000円

### PwC税理士法人

■ 東京 本部 〒100-0004  
東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One タワー



最新の採用情報については  
ホームページをご覧ください。

<https://www.pwc.com/jp/tax/careers>

公認会計士の  
職員インタビューも  
読むことができます!